安全データシート

Copyright,2025, 3M Company.All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

Document Group Number	16-1471-8	**版**	12.01
発行日	2025/09/01	**前発行日**	2023/11/23

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M™ ホットメルト接着剤　3762LM-PG, 3762LM-TC, 3762LM-Q, 3762LM-AE

３M ストックナンバー

62-3720-7230-6	62-3720-7232-2	62-3720-7233-0	62-3720-7234-8	62-3720-9132-2
62-3720-9135-5	62-3720-9330-2	62-3720-9335-1	62-3720-9337-7	62-3720-9339-3
62-3720-9395-5	62-3720-9399-7	62-3720-9531-5	62-3720-9830-1	
7010366169	7000121327	7100025246	7000121328	7100023281
7010366172	7000121330	7000121329	7000121326	7010412302

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

ホットメルト接着剤

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社　東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

2. 危険有害性の要約

GHS分類

有害区分に該当しない。

GHSラベル要素

注意喚起語

適用しない。

シンボル
適用しない。

ピクトグラム
適用しない。

その他の有害性
熱傷を起こすことがある。 溶融物の皮膚への付着を避ける。蒸気が眼に直接ばく露しないようにする。 溶融物が皮膚に付着した場合には、冷水ですすぎ、清潔な布で覆う。溶融物を取り除いてはならない。やけど部位は医師の処置を受ける。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
エチレン－酢酸ビニル共重合体	24937-78-8	40 - 60
水素添加された炭化水素樹脂	68132-00-3	20 - 40
炭化水素樹脂	68478-07-9	1 - 20
不揮発性化合物	営業秘密	< 10
ポリエチレン	9002-88-4	< 10
ポリオレフィン系ワックス	8002-74-2	4.3
酢酸ビニル	108-05-4	0.10
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	128-37-0	0.10

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合
新鮮な空気の環境に移動させる。懸念がある場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合
直ちに多量の冷水で15分間以上皮膚を洗浄する。付着した溶解物を無理に剥がそうとしてはいけない。患部を清潔な布で覆い、直ちに医療機関を受診する。

眼に入った場合
直ちに大量の水で、少なくとも１５分間眼を洗う。溶解した物質を除去してはいけない。すぐに医学的注意を手に入れる。

飲み込んだ場合
口をゆすぐ。懸念がある場合は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
重大な症状や影響はない。 毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項
適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤
火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤
情報なし。

特有の危険有害性
本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質	条件
一酸化炭素	燃焼中
二酸化炭素	燃焼中

消火作業者の保護
ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置
区域から退避させること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 他のセクションの使用上の注意を見る。 ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。

環境に対する注意事項
環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材
漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 残さを清掃する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
熱した材料に触れないこと。 工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 指定された個人保護具を使用する。

保管
特別な貯蔵条件はない。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度
セクション３に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
酢酸ビニル	108-05-4	ACGIH	TWA：10 ppm、STEL：15 ppm	A3: 動物発がん性物質
酢酸ビニル	108-05-4	ISHL(濃度基準値)	TWA(8 時間):10 ppm;STEL(15 分):15 ppm	25℃1気圧空気中
酢酸ビニル	108-05-4	JSOH OELs	限界値は未設定	2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある。
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	128-37-0	ACGIH	TWA（吸入性分画および蒸気）：2mg/m3	A4：ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	128-37-0	ISHL(濃度基準値)	TWA(8時間):10 mg/m3	25℃1気圧空気中
ポリオレフィン系ワックス	8002-74-2	ACGIH	TWA（ヒュームとして）：2 mg/m3	
クラス１及び２以外の有機及び無機粉塵、総粉塵	9002-88-4	JSOH OELs	TWA(総粉じんとして）（８時間）:8 mg/m3；TWA（吸入性粉じんとして）（８時間）:2 mg/m3	
不活性あるいは有害なダスト	9002-88-4	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じん)(8時間):1mg/m3	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists
AIHA : American Industrial Hygiene Association
ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準
ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準
JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度
TWA：時間加重平均値
STEL: 短時間ばく露限界値
ppm: 百万分率
mg/m3:ミリグラム/立方メートル
CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策
加熱する場合は適切な局所排気装置を使用する。　空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具
特に必要としない。

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。 注: 保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

長時間、あるいは繰り返し接触する場合、以下のような材質の手袋が推奨される（破過時間：４時間を超える）: 樹脂ラミネート。

短時間の接触、あるいは飛沫に接触する場合、以下のような材質の手袋が推奨される（破過時間：４時間以下）: ブチルゴム
長時間／繰り返し接触用途推奨手袋は短時間接触／飛沫接触用途にも適している。

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：
半面形もしくは全面形の有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

熱危険性
やけどを防ぐため、高温の本製品を取り扱う際は、耐熱手袋、間接式換気ゴーグル、及び全面マスクを着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状態:	ワックス状固体。
色	オフホワイト。
臭い	弱い樹脂臭
臭いの閾値	*データはない。*
ｐH	*適用しない*
融点・凝固点	96.7 °C［*試験方法：*環球法］
沸点，初留点及び沸騰範囲	*適用しない*
引火点	293.3 °C
蒸発速度	*適用しない*
引火性	適用しない
燃焼点（下限）	*データはない。*
燃焼点（上限）	*データはない。*
蒸気圧	*適用しない*
相対蒸気密度	*データはない。*
密度	1.01 g/cm3
比重	1.01 ［*参照基準：*水=1］
溶解度	なし。
溶解度（水以外）	*データはない。*
n-オクタノール/水分配係数	*データはない。*
発火点	*データはない。*

分解温度	*データはない。*
動粘度	*適用しない*
揮発性有機化合物	0 g/l［*試験方法：*　SCAQMD rule 443.1 での計算値］
揮発分	約 0 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物（JIS－GHSの要求項目ではない）	0 g/l［*試験方法：*　SCAQMD rule 443.1 での計算値］
モル重量	*データはない。*
固形分	100 %

ナノパーティクル
この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	*適用しない*

10. 安定性及び反応性

反応性
この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性
安定。

危険有害反応の可能性
有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件
知見はない。

混触危険物質
知見はない。

危険有害な分解物

物質	**条件**
知見はない。	

セクション５の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション２で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。　また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合
その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合
皮膚の熱傷（加熱中）：予想される徴候と症状としては、激痛、発赤、腫れ及び細胞破壊がある。

眼に入った場合
眼の熱傷（加熱中）：予想される徴候と症状としては、激痛、発赤、腫れ及び細胞破壊がある。

飲み込んだ場合
その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報

発がん性
発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ
セクション３に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
エチレン－酢酸ビニル共重合体	皮膚		LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg
エチレン－酢酸ビニル共重合体	経口摂取	ラット	LD50 > 1,000 mg/kg
水素添加された炭化水素樹脂	皮膚		LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg
水素添加された炭化水素樹脂	経口摂取		LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg
不揮発性化合物	皮膚	専門家による判断	LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg
不揮発性化合物	経口摂取	専門家による判断	LD50 7,000 mg/kg
炭化水素樹脂	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,160 mg/kg
炭化水素樹脂	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ポリエチレン	皮膚		LD50 推定値＞ 5,000 mg/kg
ポリエチレン	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ポリオレフィン系ワックス	皮膚	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ポリオレフィン系ワックス	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
酢酸ビニル	皮膚	ウサギ	LD50 2,320 mg/kg
酢酸ビニル	吸入－蒸気(4 時間)	ラット	LC50 11.3 mg/l
酢酸ビニル	経口摂取	ラット	LD50 2,920 mg/kg
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	経口摂取	ラット	LD50 > 2,930 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
エチレン－酢酸ビニル共重合体	専門家による判断	刺激性なし
水素添加された炭化水素樹脂	専門家による判断	刺激性なし
炭化水素樹脂	類似化合物	刺激性なし
不揮発性化合物	専門家による判断	刺激性なし
ポリエチレン	専門家による判断	刺激性なし
ポリオレフィン系ワックス	ウサギ	刺激性なし
酢酸ビニル	ウサギ	ごく僅かな刺激臭
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	ヒト及び動物	ごく僅かな刺激臭

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
エチレン－酢酸ビニル共重合体	専門家による判断	刺激性なし
水素添加された炭化水素樹脂	専門家による判断	刺激性なし
炭化水素樹脂	類似化合物	軽度の刺激
ポリオレフィン系ワックス	ウサギ	刺激性なし
酢酸ビニル	ウサギ	軽度の刺激
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	ウサギ	軽度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリオレフィン系ワックス	モルモット	区分に該当しない。
酢酸ビニル	モルモット	区分に該当しない。
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	ヒト	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション３に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
不揮発性化合物	In vitro	変異原性なし
ポリオレフィン系ワックス	In vitro	変異原性なし
酢酸ビニル	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
酢酸ビニル	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	In vitro	変異原性なし
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ポリエチレン	特段の規定はない。	多種類の動物種	陽性データはあるが、分類には不十分。
ポリオレフィン系ワックス	経口摂取	ラット	発がん性なし
酢酸ビニル	経口摂取	多種類の動物種	発がん性
酢酸ビニル	吸入した場合	ラット	発がん性
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	多種類の動物種	陽性データはあるが、分類には不十分。

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
酢酸ビニル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 140 mg/kg/日	2 世代
酢酸ビニル	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 140 mg/kg/日	2 世代
酢酸ビニル	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 700 mg/kg/日	2 世代
酢酸ビニル	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.7 mg/l	器官発生期
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/日	2 世代

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
酢酸ビニル	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 入手できない	
酢酸ビニル	吸入した場合	中枢神経系の抑制	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 入手できない	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
エチレン－酢酸ビニル共重合体	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,000 mg/kg/day	90 日
ポリオレフィン系ワックス	経口摂取	心臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 15 mg/kg/day	90 日
ポリオレフィン系ワックス	経口摂取	造血器系 | 肝臓 | 免疫システム | 皮膚 | 内分泌系 | 骨、歯、爪及び/又は毛髪 | 筋肉 | 神経系 | 眼 | 腎臓および膀胱 |	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,500 mg/kg/day	90 日

		呼吸器系 | 脈管系				
酢酸ビニル	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	多種類の動物種	NOAEL 0.2 mg/l	104 週
酢酸ビニル	吸入した場合	心臓 | 造血器系 | 肝臓 | 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.1 mg/l	104 週
酢酸ビニル	吸入した場合	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.07 mg/l	120 日
酢酸ビニル	吸入した場合	免疫システム	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 3.5 mg/l	3 月
酢酸ビニル	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 2.1 mg/l	104 週
酢酸ビニル	吸入した場合	消化管	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3.5 mg/l	3 月
酢酸ビニル	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 684 mg/kg/day	3 月
酢酸ビニル	経口摂取	造血器系 | 神経系 | 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 235 mg/kg/day	104 週
酢酸ビニル	経口摂取	免疫システム | 呼吸器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 950 mg/kg/day	3 月
酢酸ビニル	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 235 mg/kg/day	104 週
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	肝臓	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 250 mg/kg/day	28 日
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	2 世代
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	血液	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 420 mg/kg/day	40 日
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25 mg/kg/day	2 世代
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 3,480 mg/kg/day	10 週

誤えん有害性
セクション３に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの１ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション２で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。 セクション２の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）
GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）
GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
エチレン一酢酸ビニル共重合体	24937-78-8	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
水素添加された炭化水素樹脂	68132-00-3	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
炭化水素樹脂	68478-07-9	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
不揮発性化合物	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
ポリエチレン	9002-88-4	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	液状化	実験	3 時間	EC50	>10,000 mg/l
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>0.4 mg/l
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.48 mg/l
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l

2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	緑藻類	実験	72 時間	EC10	0.4 mg/l
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	メダカ	実験	42 日	NOEC	0.053 mg/l
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.023 mg/l
ポリオレフィン系ワックス	8002-74-2	緑藻類	類似コンパウンド	96 時間	EC50	>1,000 mg/l
ポリオレフィン系ワックス	8002-74-2	ニジマス	類似コンパウンド	96 時間	LC50	>1,000 mg/l
ポリオレフィン系ワックス	8002-74-2	ミジンコ	類似コンパウンド	48 時間	EC50	>10,000 mg/l
酢酸ビニル	108-05-4	緑藻類	実験	72 時間	EC50	8.9 mg/l
酢酸ビニル	108-05-4	メダカ	実験	96 時間	LC50	2.4 mg/l
酢酸ビニル	108-05-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	9.2 mg/l
酢酸ビニル	108-05-4	ファットヘッドミノウ（魚）	実験	34 日	NOEC	0.551 mg/l
酢酸ビニル	108-05-4	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.2 mg/l
酢酸ビニル	108-05-4	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.32 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
エチレン一酢酸ビニル共重合体	24937-78-8	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
水素添加された炭化水素樹脂	68132-00-3	モデル 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 %BOD/ThOD	Catalogic™
炭化水素樹脂	68478-07-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
不揮発性化合物	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ポリエチレン	9002-88-4	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ポリオレフィン系ワックス	8002-74-2	類似コンパウンド 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	40 %BOD/ThOD	OECD 301F
酢酸ビニル	108-05-4	実験 生分解	14 日	生物学的酸素	90 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI(1)

		性		要求量		

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
エチレン一酢酸ビニル共重合体	24937-78-8	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
水素添加された炭化水素樹脂	68132-00-3	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
炭化水素樹脂	68478-07-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
不揮発性化合物	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ポリエチレン	9002-88-4	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール	128-37-0	実験 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	1277	OECD305-生体濃縮度試験
ポリオレフィン系ワックス	8002-74-2	モデル 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	10.2	EPI suite™
酢酸ビニル	108-05-4	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.73	

土壌中の移動性
データはない。

オゾン層への有害性
データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法
関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報
船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない）　取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の３）
労働安全衛生法：施行令１８条の２　名称等を通知すべき有害物
労働安全衛生法：施行令１８条有害物質（表示物質）
消防法：指定可燃物（合成樹脂類、その他のもの）
労働安全衛生法：令和4年厚生労働省告示第371号　がん原性があるものとして厚生労働大臣が定めるもの

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降 2027年3月31日迄	2027年4月1日以降
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-４-クレゾール	２，６―ジ―ターシャリ―ブチル―４―クレゾール	該当	該当	該当
ポリオレフィン系ワックス	固形パラフィン	該当	該当	該当
酢酸ビニル	酢酸ビニル	該当	該当	該当

16. その他の情報

ホルムアルデヒド基準：（日本接着剤工業会）室内空気汚染対策のための自主管理規定。ＪＡＩＡ-００４０４８Ｆ☆☆☆☆。

改訂情報
セクション１５：労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」 情報の追加.
セクション１５：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報の追加.
セクション６：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
セクション８：作業環境許容値 情報修正.
セクション８：保護具 - 皮膚/手 情報修正.
セクション８：保護具 - 高温危険性 情報修正.
セクション８：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
セクション９：燃焼性（固体、ガス)情報 情報の削除.
セクション９：引火性情報 情報の追加.

セクション９：動粘度情報 情報の追加.
セクション９：粒子特性　適用しない 情報の追加.
セクション９：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.
セクション９：粘度 情報の削除.
セクション１１：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
セクション１１：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション１５：労働安全衛生法の表 情報修正.
セクション８：長時間接触用保護手袋に関する記述 情報の追加.
セクション８：長時間接触用保護手袋の種類 情報の追加.
セクション８：短時間の使用に適した長時間接触用保護手袋（手袋着用時）情報の追加.
セクション８：短時間接触用保護手袋に関する記述 情報の追加.
セクション８：短時間接触用保護手袋の種類 情報の追加.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

３MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。